

令和8年1月20日

市民の皆さまへ

庄原市役所 口和支所長
(総務係)

Tel. 0824-87-2111

fax. 0824-87-2057

行政文書の発行について

令和8年1月20日付けの行政文書をつぎのとおり発行します。

<回 覧>

1	庄原市立西城市民病院職員募集のお知らせ	西 城 市 民 病 院
	芸備線に乗って庄原をお得に巡ってお買い物！！	生 活 福 祉 部 課 地 域 交 通
2	市営住宅(地域振興住宅)入居者募集	環 境 建 設 部 課 都 市 整 備
3	しょうばら脱炭素地域推進ニュース	環 境 建 設 部 課 環 境 政 策
4	農業で儲けよう！野菜と花の栽培講座の開催	企 画 振 興 部 課 農 業 振 興
5	国営備北丘陵公園イベントのご案内	企 画 振 興 部 課 商 工 振 興 光
6	庄原さくらスポーツクラブだより	教 生 涯 育 学 部 課 教 生 涯 育 学 習
7	総合体育館だより	教 生 涯 育 学 部 課 教 生 涯 育 学 習
8	庄原市農業委員会だより「恵みの大地」冬号	農 業 委 員 会
9	庄原シルバー 会報 新春号	生 活 福 祉 部 課 高 齢 者 福 祉
10	障害者相談会(身体・知的)の開催について	口 和 支 所 係 市 民 生 活
	よちよち通信	口和子育て支援センター
11	家族介護教室のご案内	庄原市社会福祉協議会 口和地域センター
12	交通ひろしま 新春号	広島県交通安全協会

裏面へ続く

<各戸配布>

1	里親になりませんか??	生 児 活 童 福 祉 部 課
2	ご存じですか?民生委員・児童委員 主任児童委員はあなたの身近な相談相手です	生 社 活 会 福 祉 部 課
3	元気かわら版 vol.219	庄 原 市 社 会 福 祉 協 議 会 口 和 地 域 セ ン タ ー
4	ふれあいひろば	口 和 自 治 振 興 区
5	口和防災だより	口 和 自 治 振 興 区
6	#口和が好き	口 和 自 治 振 興 区

しょうがいしゃ そうだんかい しんたい ちてき 障害者相談会(身体・知的)

てちょう こうふ う かた かぞく かた そうだん う
手帳の交付を受けていない方、ご家族の方からのご相談もお受けします。

かいさいび かいじょう

開催日・会場

がつ か か くちわじちしんこう
2月3日(火) 口和自治振興センター

がつ か すい くちわほけんふくし
2月4日(水) 口和保健福祉センター

うけつけ じかん

受付時間

ごぜん じ ぶん ごぜん じ ぶん りょうじつ
午前9時30分～午前11時30分(両日とも)

- ・ 相談は無料です。
- ・ 相談の秘密は守ります。



しょうがいしゃ そうだんかい ちいき そうだんいん そうだん おう
障害者相談会では、地域の相談員が相談に応じております。
がつ か か そうだんしえんじぎょうしょ びほくしょうがいしゃしゅうぎょう
2月3日(火)は、相談支援事業所くれよんと備北障害者就業・
せいかつしえん しょくいん そうだん おう
生活支援センターの職員も相談に応じます。

なや ふあん
このような悩みや不安はありませんか？

- ・ しょうらい かんが ふあん
将来のことを考えると、不安なんだけど・・・。
- ・ はたら じぶん はたら ばしょ
働きたいけど、自分が働ける場所はあるのかな？
- ・ こ いえ
子どもが家にひきこもってるんだけど。
- ・ じぶん とし お こ せわ
自分が年老いたら子どもの世話はどうしたらいいの？
- ・ ひと にがて
人とのコミュニケーションが苦手なんだけど・・・。

と あ さき くちわししょ ちいきしんこうしつ しみんせいかつかかり
【お問い合わせ先】 口和支所 地域振興室 市民生活係

でんわ
電話：0824-87-2112 FAX：0824-87-2057

メールアドレス：shimin-kuc@city.shobara.lg.jp

2月よちよち通信

立春から春分までの間に強く吹く南からの風を「春一番」といい、春の訪れを知らせてくれます。三寒四温のこの季節、出かける際は気温の変化に対応できるような服装をし、体調を崩さないよう気をつけましょう。



よちよち広場（口和）

☆『手作りおもちゃ』

ペットボトルを使って、新幹線を作りましょう。口和支所保健師による身体計測、育児相談もできます。お気軽にご参加ください。

日 時：2月26日（木）10：00～12：00

場 所：口和子育て支援センター

持参物：水分補給できるもの

計測希望の方は母子健康手帳

申込先：口和子育て支援センター

2月19日まで

3町交流会【子育て広場】in 口和（12/24）

『正月飾りづくり』

生花を使ったアレンジメントを教わりました。地域の方、小中学生など多くの方々の参加があり、会話を楽しみながらつくりました。



素敵な正月飾りが出来上がりました☆

※ご利用の際には、手洗い、消毒をお願いします。体調不良の場合は利用を控えましょう。

令和8年1月20日

発行：口和子育て支援センター（口和老人福祉センター内）
庄原市口和町永田 415-4 TEL0824-89-7070

一般社団法人里山こども未来会議
庄原市西本町 2-8-11 TEL0824-74-6636

口和支所地域振興室市民生活係
庄原市口和町向泉 942 TEL0824-87-2112

すくすく子育て広場（高野）

☆『ひな祭り工作』

手形足型アートを作ります。思い出として残るかわいらしい手足の工作を一緒にしましょう。

日 時：2月10日（火）10：00～12：00

場 所：高野子育て支援センター

持参物：水分補給できるもの

申込先：高野子育て支援センター

2月3日まで

なかよしサロン（比和）

☆『ひな飾り作り』

クラフトバンドを使ってひな飾りを作りましょう。

日 時：2月13日（金）10：00～12：00

場 所：比和子育て支援センター

参加費：110円

持参物：水分補給できるもの

申込先：比和子育て支援センター

2月6日まで



【開設日・時間】

●口和子育て支援センター●

月曜日、水曜日、木曜日（祝日を除く）

TEL 0824-89-7070

●比和子育て支援センター●

金曜日（祝日を除く）

TEL 0824-85-2608（比和保育所内）

●高野子育て支援センター●

火曜日（祝日を除く）

TEL 090-4198-8575（開設時のみ）

いずれも 9：



庄原市委託事業

ひとりぼっちに「しない・させない」まちづくり

口和地域

第4回

家族介護教室のご案内

家族介護教室は、在宅で介護している家族の皆さんが情報交換や交流をもつことで、介護に関する不安や悩みなどを少しでも解消することができる場所です。

今回は、認知症の症状やかかわり方の正しい知識と一緒に学びます。どなたでも、ご参加いただけます。

※当日は介護相談も受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

日 時 令和 8 年 2 月 25 日 (水)

10時～12時

場 所 庄原市口和保健福祉センター (庄原市口和町永田415-4)

内 容 「認知症の知っておきたいこと」

講 師 社会福祉法人 口和福祉会 地域包括部

田端 隆士 さん

参加費 200円 (お茶代)

申込み 2月20日(金)まで

3つの間違い



【お問い合わせ・お申し込み先】

庄原市社会福祉協議会 口和地域センター

電話 89-2320 (担当 松永)

ふれあいひろば

口和自治振興区

〒728-0502 広島県庄原市口和町向泉 934-4
【電話】0824-87-2213 【Fax】0824-87-2135
【メール】kuchiawajichi@gmail.com 【設立】2010

【口和クイズ】

小正月の行事として全国に広まった「とんど」の起源とされる行事は、もともとどこで行われていたのでしょうか



公式 HP



フェイスブック



インスタグラム



YouTube

とんど

湯木 ゆく年くる年

トラヘイ

そば打ち講習会（金田）

生花教室（金田）

友愛訪問（竹地谷）

世代間交流事業（永田）

出張土曜本の会

合同子ども会

クリスマス会（永田）

新春交流会（永田）

地域マネージャー通信

1月の主な行事

おしらせ

・日本語スピーチコンテスト

・口和図書館の臨時休館

（蔵書点検）

・ソフトバレーボール大会

・確定申告：口和地域

2月の行事カレンダー

口和クイズの答え

みなさまの投稿をおまちしてます！

口和写真館



『除タの鐘』

口和データ

人口 1,625人（▲63）

世帯数 732世帯（▲11）

令和7年12月末日現在（増減：前年度比）

明けましておめでとうございます。
皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は振興区の活動に温かいご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。昨年は、大規模火災や熊の出没による人的被害もあり大きな社会問題にもなりまし
町内では、第十八回口和モーソー祭が開催され、多くの皆様にご来場いただき盛会裏に終了することができました。振興区では新たに元気づくり、安心づくり、女性・老人・青年部の5つの部制に変更し、これまで順調な活動を展開しています。そうした中で、昨年十月に振興区の事務局次長や定住促進の地域マネージャーとして長きにわたり貢献頂いた積山道弘さんの突然のご逝去に際しました。これまでの功績に衷心より感謝いたします。
さて、今年は振興区が平成二十二年に発足して十五年が経ちました。振興計画は第四期を迎えることとなり、現在、新たな計画作成に取りかかっています。今年の総会には新たな振興計画をお諮りする予定としています。
また、振興区発足以来、毎月発行しております広報紙「ふれあいひろば」が本号で二百号を迎えることができました。皆様からお寄せいただいた情報や取材に対してのご協力に感謝申し上げます。より一層充実した内容に務めて参ります。
今後振興区では『安心、元気な口和』を目指して、福祉、防災、定住、情報発信、地域振興、生涯学習等の様々な事業を地域マネージャーと展開していくため、庄原市をはじめ他団体と連携を取りながら地域の皆さんと一緒に歩んでいきたいと願っています。どうぞ今年も引き続きよろしくお願ひします。

口和自治振興区長 清水 孝清



心新たに新年を祝う

今年も口和は元気です♪



地域を繋ぎ未来を育む 新年最初の伝統行事「とんど」

無病息災を願い新春を祝う「とんど」が行われ、会場には子どもから高齢者まで幅広い世代が集まり、久しぶりに帰省した人との再会を喜ぶ姿も見られました。餅を焼いたり、ぜんざい・手打ちそばをふるまわれた地域もあり、温かい食べ物を囲んで会話が弾みました。地域で大切に受け継がれてきた行事ならではの、和やかな雰囲気にも包まれた一日となりました。

湯木



永田：出雲石



永田：元恒



永田：宮下・大久保・ハイッ



金田



常定



宮内



向泉



大月



本谷

湯木八幡神社「ゆく年くる年」

22年目を迎えた今年、竹灯籠やかがり火が境内を包み込み、幽玄で幻想的な空間をつくり出し打ち上げ花火が夜空を彩りました。(1/1)



小正月の来訪神行事「トラヘイ」



今年の「トラヘイ」には、幼児から大学生まで約60名が参加し、わら馬づくりに挑戦。子どもたちには、来訪神行事の意味や、訪問先・運営など様々な場面で地域の方に支えられていることを伝えました。(1/17)

「つながる」「広がる」「支え合う」口和の暮らし

そば打ち講習会



金田

“口和そばの会”さんに指導していただき「とんど」で手打ちそばをふるまいました。

生花教室



金田

女性部が先生にみていただきながら正月用の生花を作りました。

友愛訪問



竹地谷

生活に必要なものをお届けして色々とお話しました。

世代間交流事業



永田

口南郵便局横の永田いきいき広場で花の苗を植えました。

“ワクワク”“ドキドキ”を伝えたい 地域の取り組み

出張 土曜本の会
口和本の会

ごゆっくり食堂で
クリスマス絵本を披露

合同子ども会



一緒にお出かけして
ゲームに挑戦

クリスマス会



ゲーム大会やサンタさんか
らのプレゼント

新春交流会



エブロンシアター
バルーンアート ぜんざい

地域マネージャー通信欄

＼こんな活動やってます／

川上 良美
(福祉)



●脳活の進め

脳の老化には個人差がありますが、脳の成長には年齢の制限はありません。最近の研究で、脳に刺激を与え続けると脳細胞は育ち続けることが明らかになりました。脳に刺激を与えるためには、「毎日を楽しむこと」が大切です。好きなことに取り組み、人との関わりやワクワクすることを増やしていき、脳が「幸せ」と感じる「脳活」を毎日の生活の中に取り入れていきましょう。

福田 豊明
(防災)



●口和防災だより 84号 「パンデミックに備える Ⅰ」

「パンデミック」という言葉を聞くと、多くの人が新型コロナウイルス感染症を思い浮かべることでしょう。私たちは今まさに、その大きな脅威を経験したばかりですが、歴史を振り返れば、人類はこれまでも幾度となく様々な感染症に直面し、それを乗り越えてきました。パンデミックは、いつ起こるかわからない「災害」の一つです。感染が急速に広がれば、医療体制がひっ迫し、私たちの社会経済活動や日常生活に大きな影響を及ぼす可能性があります。そこで本号より複数回にわたり、パンデミックに関する基本的な知識から、日頃からできる備え、そしてもしもの時の行動についてお伝えしていきます。第1回となる今回は、「パンデミックとは何か」という定義、過去の事例、そして原因となる病原体の種類について解説します。自分自身を守るための備えはもちろん、地域や社会全体で協力し、支え合えるまちを作っていくことが非常に重要です。この機会に、正しい知識を身につけることから始めてみましょう。

松本 晋太
(情報発信)



●「とんど・トラヘイが教えてくれること」

相変わらず「時」が過ぎるのはあっという間で、お正月気分もちょっと前のように思えますが、あけましておめでとうございます。

すでに「とんど」や「トラヘイ」も終わりましたが、このような行事があるからこそ顔を合わせる機会になっていることを、改めて実感します。こういう行事ができるのも地域のチカラ。今年もそんな地域の元気づくりのお手伝いができるよう頑張ります。今年もよろしくお願い致します。

山田 耕司
(地域振興)



●「春を待ちながら、畑の支度」

新年を迎え、そろそろ今年の「普段着の口和」の準備をする時期になってきましたが、さて、何をすればいいのか。まずは、昨年植えた玉ねぎの追肥をすればよいか。経験のない小生には悩み多き年になりそうです。

【1月の主な行事】

14日	ぬくもり会議	20日	ふれあいひろば200号	25日	写経体験教室
14日	三者連絡会議	20日	防災だより84号	28日	配食サービス事業
15日	食堂・マージャン	20日	口和が好き23号	30日	役員会
18日	休日開放図書館	21日	体育祭検討委員会準備会	口和地域未来塾 24日 26日	

ワクワクドキドキ♪が待っている

おしらせ

お気軽にご参加ください！

【日本語学習者スピーチコンテスト&交流会】

日 時 2月8日(日) 10:30～

会 場 口和自治振興センター(向泉)

入場料 無料

連絡先 しょうばら国際交流協会 72-8285

神楽 合気道の演舞と体験 民族衣装ショー 福まき バザー

口和で多文化体験してみませんか？

【口和図書館の休館】

蔵書点検のため、休館します

期 間 2月17日(火)～19日(木)

連絡先 口和図書館 87-2213



【ソフトバレーボール大会】

日 時 2月22日(日) 8:30～

会 場 口和中学校体育館(向泉)

連絡先 スポーツ協会

口和自治振興区 87-2213



【確定申告:口和地域】

期 間 2/16(月)～3/16日(月)

※休み:土日祝日

時 間 9:00～11:30 13:00～16:00

会 場 口和自治振興センター

連絡先 庄原市役所口和支所 87-2112

2月の行事カレンダー

〔 〕内は、口和地域のゴミ収集日です。

★印…詳細は「おしらせコーナー」をご覧ください。

日程は諸事情により変更する場合があります。

日	月	火	水	木	金	土
1	2 女性部会 19:00 [プラスチック類]	3 [燃えるごみ]	4 [その他紙類]	5 行政文書 地域未来塾 [容器包装プラスチック]	6 [燃えるごみ]	7
8 スピーチコンテスト会★ [施設開放日]	9 [燃えないごみ]	10 [燃えるごみ]	11 [新聞]	12 地域未来塾 [容器包装プラスチック]	13 [燃えるごみ]	14
15 休日開放図書館 9:00～12:00	16 [ピン・カン 有害]	17 図書館休館★	18 図書館休館★	19 図書館休館★ 食堂 11:00 マージャン 13:00 地域未来塾 [容器包装プラスチック]	20 行政文書 [燃えるごみ]	21
22 ソフトバレーボール大会★ [施設開放日]	23 [ペットボトル 古着]	24 [燃えるごみ]	25 配食サービス [ダンボール]	26 地域未来塾 [容器包装プラスチック]	27 [燃えるごみ]	28 土曜本の会 9:00～11:00

【口和クイズ】答え

クイズ 小正月の行事として全国に広まった「とんど」の起源とされる行事は、もともとどこで行われていたのでしょうか

今では地域の神社や広場で行われる小正月の行事として親しまれている「とんど」。もともとは、平安時代の宮中で行われていた「左義長(さぎちょう)」という行事が元になっています。宮中では、お正月の飾りや書き初めを集めて火で焚き、1年を元気に過ごせるように願っていました。平安時代の宮中行事は、「厄よけ」「季節の節目を祝う」といった意味を持つものが多く、民間の生活とも相性がよかったため、自然に広がっていったそうです。

平安時代の宮中行事で、民間に広がった主なもの

答 え 宮中
(きゅうちゅう)



宮中行事	うらぼんえ 盂蘭盆会	ついな 追儺	きこうでん 乞巧奠
民間行事	お盆	節分	七夕

日頃の備えで支え合いのまちを

防災だより

発行：口和自治振興区

〒728-0502 広島県庄原市口和町向泉 934-4

【電話】0824-87-2213 【Fax】0824-87-2135

【メール】kuchiwajichi@gmail.com

パンデミックに備える I

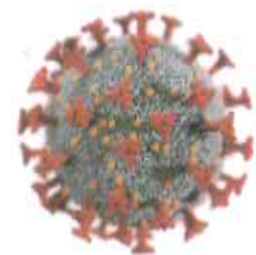
「パンデミック」という言葉を聞くと、多くの人が新型コロナウイルス感染症を思い浮かべるとと思います。しかし、歴史を振り返ると、人類はこれまでも様々な感染症の脅威に直面し、それを乗り越えてきました。本防災だよりでは、複数回にわたり、パンデミックの基本的な知識から私たちが日頃からできる備え、そしてもしもの時の行動まで、幅広くお伝えしていきます。

1. パンデミックとは？

皆さんは「パンデミック」という言葉をご存知でしょうか？ パンデミックとは、ある感染症が、国境を越え、世界規模で大流行することを指します。季節性インフルエンザのように毎年流行するものはパンデミックとは呼びません。



パンデミックはこれまで人類が経験したことのない、新しいウイルスや細菌などによって引き起こされることが多く、ワクチンや治療法が確立されていない場合があります。感染が急速に広がり、医療体制がひっ迫し、社会経済活動にも大きな影響を及ぼす可能性があります。私たちが経験した新型コロナウイルス感染症も、まさにパンデミックです。



2. 顕性感染^{けんせい}と不顕性感染^{ふけんせい}について

感染症には、「**顕性感染**」と「**不顕性感染**」の2つのタイプがあります

- ・ **顕性感染**：病原体が体内に侵入 増殖し、
明らかな症状が現れる感染のことです。
新型コロナウイルス感染症を例にすると、
高熱が出たり、味覚異常が出たりする
ケースが該当します。



- ・ **不顕性感染**：病原体に感染しているにもかかわらず
症状が現れない状態を指します。症状がないと言っても
感染していないわけではなく、知らず知らずのうちに
周囲に病原体を広げる可能性があります。
パンデミック時には、不顕性感染者が感染拡大を
加速させる一因になります。自分が感染しているかも
しれないという意識を持ち、手洗い、マスク着用等の
基本的な感染対策をすることが重要です。



3. パンデミック 過去の事例

感染症は、発生状況によって、以下の3種類に分類されます。

エンデミック：特定の地域において、感染症が一定のレベルで存在している状態を指します。

エビデミック：特定の地域において、感染症患者が予想を超えて急増する状態を指します。

パンデミック：感染症が複数の国にまたがり、世界的に広範囲にわたり流行している状態を指します。

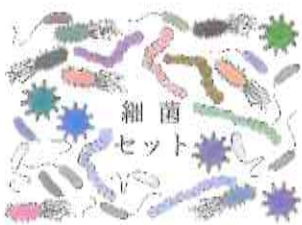
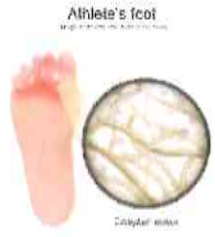
これらは歴史上何度か起きており、人々の移動や交流が活発になるほど規模も拡大しています。

人類はこれまでも、幾度となくパンデミックの脅威に直面してきました

感染症名	症 状
ペスト (黒死病)	14 世紀ヨーロッパで大流行。 当時のヨーロッパの人口の 3 割が死亡。 14 世紀の流行の他、17 世紀にもヨーロッパ、19 世紀に中国、インドで大流行。
天然痘 (疱瘡)	天然痘ウイルスを病原体とする、感染力が強く致死率の高い感染症。 かつては恐ろしい病気として恐れられていたが、ワクチンの開発と世界規模の根絶計画で 1980 年に根絶。
スペイン 風邪	H1N1 亜型インフルエンザによるパンデミック。 第一次世界大戦末期に発生し、終戦直後も猛威を振るい、世界人口の約 1/3 が感染、人類史上最も多くの死者を出した。
S A R S	2002 年～2003 年にかけて主にアジアで流行。 国際的な感染拡大防止策が功を奏し、2004 年以降人から人への感染は報告されていない。
新型 コロナ ウイルス	2019 年に中国の武漢で初めて確認。 ウイルスは変異を繰り返し、アルファ株、デルタ株、オミクロン株など、様々な変異株が出現。 ロックダウン、外出規制、マスクの着用、ソーシャルディスタンスの確保、ワクチン接種などが世界中で行われる。 重症化すると、死に至る危険性がある一方、無症状の患者も多い。

4. ウイルス・細菌・^{しんきん}真菌の違い

感染症を引き起こす病原体には、主に「ウイルス」「細菌」「真菌」の3種類があります。

	特 徴
ウイルス	・非常に小さく、単独では生きられない。 ・他の生物の細胞に侵入し、その細胞の力を借りて増殖する ・抗生物質は効きません。ワクチンや抗ウイルス薬が治療に用いられる。 ・インフルエンザ、新型コロナウイルス、ノロウイルス等 
細菌	・ウイルスよりも大きく、単独で増殖できる。 ・抗生物質が有効な場合が多い。 ・サルモネラ菌、O-157、結核菌等 
真菌	・カビやキノコと同じ仲間。 ・皮膚や粘膜に感染して、病気を引き起こす。 ・抗真菌薬が治療に用いられる。 ・白癬菌(水虫)等 

今回の防災だよりでは、パンデミックの基本的な知識、感染の形態、過去の事例、そして病原体の種類について発信しました。パンデミックはいつ起こるかわからない災害であり、個人レベルでの備えはもちろんのこと、地域や社会全体で協力し、備えていくことが非常に重要です。次回は「どのように感染が広がるのか」「どうすれば感染を防げるのか」について対策を紹介します。

口和が好き

もっと知りたい口和をお届け

情報発信担当の地域マネージャー
松本が、口和で頑張るみなさんを
ちょっと深掘りしてみました。
新たな発見があなたと地域を
もっと元気にしてくれます。



モ-モ-物産館 麵処 おおつき亭
岩瀧清文さん
口和町大月

発行:口和自治振興区

〒728-0502 広島県庄原市口和町向泉 934-4 TEL:0824-87-2213

長く続ける経営

2021年11月、モーモー物産館がリニューアルオープン。今年で丸4年が過ぎ、5年目に入りました。

リニューアル後のモーモー物産館は、お食事処の「麺処 おおつき亭」、地元産農産物の「直売所」、そして出店もできる「観光案内所」で構成されています。

今回は、モーモー物産館の指定管理を受けている有限会社セルダムコーポレーションの岩瀧清文さんから、モーモー物産館の「麺処 おおつき亭」（以下「おおつき亭」）の経営についてお話を伺ってきました。

リニューアルからの4年間、おおつき亭は赤字になることなく、年間の来店者数と売上を着実に伸ばしているそうです。



**観光案内所では
地元の方がお店を
出されていることも**



**新鮮野菜の直売所
美味しくてお買い得です**

岩瀧さんはモーモー物産館を運営するにあたり「長く続ける」ことを大切にされていて、その視点での工夫の数々がこの数字も納得というとても勉強になることばかりだったので、今回はそのポイントをいくつかご紹介したいと思います。

他業種からの挑戦

飲食店経営の経験が無かった岩瀧さんがモーモー物産館をやるうと思われたのには主にふたつの理由があります。

ひとつめは、このままモーモー物産館が閉まっているのは地元にとって寂しいことなので、自分にできることをしたい、という想い。

もうひとつが、岩瀧さんはいつも飲食店にお客さんとして訪れた際に、そのお店の立地、メニュー、価格、客層などを見て、「自分ならどうするか」と考えてしまうそうですが、そんな岩瀧さんが、モーモー物産館の話を聞いたときに、「やってみたい」と想ってしまったことです。恐らく根っからの経営者である岩瀧さんのその想いは、誰も止められるものではなかったのでしょう。

ふさわしいメニュー

おおつき亭をはじめににあたつて岩瀧さんが注目したのが、モーモー物産館はお客様の滞在時間が長くないということでした。食事をして野菜売り場を見てから次の目的地へ向かうという、あくまで経由地なのです。

そうなると、求められるのは料理の提供が早いこと。そこに「お手頃な価格」と「美味しさ」が加われば理想的です。

そこで、メニューの中心は調理時間が短く手頃な価格で提供できる「うどん」と「そば」にしました。なかでも人気のメニューは、たっぷりのお肉が嬉しい「肉うどん」、でっかいかきあげが別盛りで付いてくる「かき揚げうどん」、そして、比婆牛独特の甘みが染みた出汁が堪らない「比婆牛うどん」です。

一瞬で決まるお店の印象

お店にとって、お客さんが「また利用したい」と思えるか、逆に言えば「もう利用したくない」と思われないかは大切なところですね。そこで岩瀧さんが大切にしているのが接客です。一瞬の対応の違いで「また来たい」か「もう来たくない」かが決まります。

おおつき亭は、お客さんが食券を購入してカウンターで渡すスタイルですが、この時の印象が次も利用して頂けるかどうかを左右します。岩瀧さんとしてはこの瞬間を最も大切に考えていて、今後も従業員さんと一緒に「好かれるお店」を目指しています。



大人気
かき揚げうどん

安心の味

なじみのお店に行ったとき、いつもの味と違っていると、なんとなくそのお店から足が遠のくということがないでしょうか。飲食店にとって「味」は、最も大切な部分ですが、美味しいことはもちろん、味が安定していることも重要なポイントです。

そこで、おおつき亭の場合は、まず「出汁」の味を大切にしています。どの従業員さんのときも同じ「あの優しいおおつき亭の味」であるために、人の味覚に加え糖度計と塩分計も使って「出汁」の味の安定に努めています。



清文さんの奥様
玲子さんお手製のお漬物も人気です

地域のみなさん支えられて

モーモー物産館は、口和インターの近くにありますが、お隣のインターに

「道の駅たかの」という県内でも有数の売上を誇る施設があり、また口和で言えば端の方にあるので、決して立地に恵まれている訳ではありません。岩瀧さんも事前に色々な方にご相談されたのですが、そこでもこの条件について様々な意見があったそうです。それでも一步を踏み出すことができたのは、岩瀧さんの「やってみよう」という想いを、地域のみなさんが応援してくださったおかげです。

また、「直売所」については口和町生産者組合のみなさんのお力なしには再開できませんでしたし、さらに「観光案内所」では町内の方が出店して下さり、まさに口和ぐるみでみなさんに支えられています。

指定管理を受けるにあたっては、口和支所をはじめ庄原市役所のみなさんに、様々なアドバイスやお力添えをいただきました。

リニューアルした2021年と言えば、まだコロナ禍の真ただ中です。行動が制限されるなかで少しずつ売上を積み上げてこられたのは、間違いなく地域のみなさんのおかげです。

その後、行動制限が解除されてからも売上は順調ですが、この先どうなるかは誰にもわかりません。

そのため、岩瀧さんは、支えて下さる地域のみなさんへの感謝を忘れず、現状に満足することなく、お客様の声を大切に、「また食べたい」と思っ頂ける工夫を重ね、守るべきところと変えるべきところを見極めながら、「好かれるお店」としてこの先も「長く続ける」ことを目指していきたいと思います。

今回、岩瀧さんのお話を伺い、改めて、これからもモーモー物産館が、いつもそこに行けばあの味で出迎えてくれるあたたかい場所として続くよう応援し続けたいと思いました。

今日は、お忙しいところ長い時間を頂戴し、たくさん勉強になるお話をありがとうございました。

最後にみなさん、寒い時期ですので、温かいうどん、そばでもいかがですか？

めざせ
全メニュー制覇！



モーモー物産館 営業時間
おおつき亭 10:00~16:30 ラストオーダー
直売所 8:00~16:00
定休日木曜日（祝日は営業）